

QPA ポイント (学部)

QPA (Quality Point Average) ポイントとは、個々の科目の成績評価に基づき、全履修科目における1単位当たりの成績評価の平均値を表すものです。これにより、全体的な成績評価として各学期終了時点の成績状況を確認できます。科目個々の成績評価が高ければQPAポイントも高くなります。

全履修科目を対象としていますので、履修許可を受けた科目は、確実に履修し単位修得に努める必要があります。また、QPAポイントによる成績評価は、今後の修学指導における基礎資料となるばかりではなく、就職指導や大学院への進学指導(学内選抜試験への出願資格)における基礎資料ともなりますので、日々の学修に努力してください。

入学から現在までの累積QPAポイントおよび各学期ごとに算出するQPAは、学生諸君が自身で計算するだけでなく、学生ポータル「成績照会システム」から確認することもできます。

なお、「成績照会システム」では、各学期の成績公開および異議申立期間に合わせてQPAポイントを更新しています(QPAポイントの公開日は学生ポータルでお知らせします)。

■成績評価とQPAポイントの算出方法

評語	評価ポイント
S (秀)	4 ポイント
A (優)	3 ポイント
B (良)	2 ポイント
C (可)	1 ポイント
D (成績不良)	0 ポイント
Z (履修済)	0 ポイント
F (出席不良)	0 ポイント

人間と自然セミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ、認定(N評価)はQPAポイントの算出対象ではありません。

$$\text{QPAポイント} = \frac{(\text{評価ポイント} \times \text{単位数}) \text{の総和}}{\text{履修科目の総単位数}}$$

(注) QPAポイントは、計算結果の小数点以下3桁目を四捨五入し、小数点以下2桁までとします。

単位の認定

■大学以外の教育施設等で修得した単位の取り扱い (学部)

TOEIC®Listening&Readingテストを受験し、認定基準の点数を満たした場合、指定された期間に申請することで、定められた英語科目の単位が認定されます(p.54『TOEIC®による単位認定の申請』参照)。

■入学前、他大学で修得した単位の取り扱い

本学が教育上有益と認めるときは、入学前、他大学等で修得した授業科目の単位を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます(学則第24条の2、第24条の3、第24条の4)(大学院学則第29条、第29条の2)。

詳しくは、教務課(1号館2階)までお問い合わせください。